

## いなべ警察署協議会議事録

令和7年度第4回いなべ警察署協議会	
日時 場所	令和8年2月16日（月）午後1時30分～午後3時 いなべ警察署3階大会議室
出席者	<p>1 警察署協議会委員 7名 一木正博委員、小林正孝委員、清水義久委員、 瀬戸口一美委員、高木絵莉委員、出口久雄委員、 古市三奈子委員</p> <p>2 警察署 8名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、 刑事課長、交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 管内治安情勢（警察署長）</p> <p>(1) 刑法犯認知件数</p> <p>(2) 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺発生状況</p> <p>(3) 交通事故発生状況</p> <p>3 「自転車への交通反則通告制度の導入について」に関する講演（交通課長）</p> <p>4 協議内容</p> <p>(1) 信号機の右折矢印信号の時間調整について</p> <p>&lt;委員&gt; 新しくできた国道421号線の交差点（大泉新田交差点）における桑名市方面から藤原町方面への右折矢印信号の時間が短く、朝は渋滞するため、苦情が入っている。朝だけ右折矢印信号の時間を長くするなど、検討してほしい。</p> <p>【交通課長】 現場を確認し、必要があれば秒数調整を検討する。</p> <p>&lt;委員&gt; 事業所が多いので交通量が多いと思う。</p> <p>【署長】 現地に赴き交通量を確認し、結果を報告させていただく。</p> <p>(2) 視認性の悪い道路標識について</p> <p>&lt;委員&gt; 藤原町志礼石新田内の国道306号線に設置された次の町までの距離を表示する青色の案内標識の文字が薄くなっていて、遠方から来る人には判読しがたい。道路管轄の自治体へ対応するよう連絡してほしい。</p> <p>【署長】 現地確認後、道路管理者へ連絡させていただく。</p> <p>(3) 道路上へ飛び出ている樹木の枝について</p> <p>&lt;委員&gt; 樹木の枝が道路に飛び出し、邪魔になっている箇所がある。本来は地主が対応すべきだが、行政との絡みもあると思う。5m以内の樹木を伐採するなど、法的措置をしてほしい。行政では年1回しかできないと思うので、全国へ問題提起をしてほしい。</p>	

【署長】 放置されて交通の妨げとなっている樹木だけでなく、空き家問題や農業地が荒れ果てて管理がされていないなど、将来的には考えていかなければならない問題であることは間違いない。今後の行政との話合いの参考としたい。

(4) 刑法犯認知件数の増加について

＜委員＞ 刑法犯認知件数が数年前より多いが、どのような理由で増加しているのか。また、対策について伺いたい。

【署長】 原因について一概には言えないが、地理的な条件が多いかと思う。いなべ市・東員町は、桑名市や四日市市から外れた郊外ではあるが、東海地区の経済の中心となっている名古屋市との間の道路が整備されており、いなべ署管内の産業も発展し、人の出入りも多い。そうした情勢は増加の原因のひとつに挙げられると思う。被害が多発している地域を重点的に警らを実施し、広報を通じて啓発活動防犯の情報発信をしている。

＜委員＞ 詐欺事件の被害者は一人暮らしが多いのか。

【署長】 必ずしも、一人暮らしの方が多というわけでもない。ご家族がいても相談せず、被害に遭われた方もいる。誰かに相談していたら、防げたのではないかと感じる事案もある。少し前のアンケートになるが、被害に遭われた方で、約8割が日常的に相談できる相手がいると回答したものの、実際に相談したのは2割であった。

5 警察署長謝辞

備 考	
-----	--